

スズキ、空飛ぶクルマを開発する SkyDrive に出資

－未来のモビリティ社会の形成に貢献－



SkyDrive が開発中の 2 人乗り機体の画像 (画像提供: SkyDrive)

スズキ株式会社(以下「スズキ」)は、「空飛ぶクルマ」および「物流ドローン」を開発する株式会社 SkyDrive (本社: 愛知県豊田市、代表取締役 CEO 福澤知浩、以下「SkyDrive」) へ出資しました。

SkyDrive とスズキは、2022 年 3 月に「空飛ぶクルマ」の事業・技術連携に関する協定を締結し、将来の協業や事業開発について検討してきました。今回の出資により、両社の連携をさらに強化し、他の出資企業様とも協力して、新しいモビリティ「空飛ぶクルマ」の社会実装をめざします。

スズキは基本方針である「小・少・軽・短・美」で培った軽量化や電動化などの技術開発や量産技術、インド市場などでの事業開発で協力していきます。

近年、都市部での渋滞緩和や交通全体の効率化、「必要に応じて移動する」というニーズへのシフトにより、パーソナルな移動がより求められています。スズキは、マリン、二輪、四輪事業を通じた海から山までのモビリティの提供に加え、空のモビリティ事業の実現に向けて取り組んでいきます。

スズキは、パーソナルな移動や環境にやさしいモビリティが求められる未来のモビリティ社会の形成に貢献してまいります。